2027年3月期 第2四半期(中間期)決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年11月13日

上場会社名　天昇電気工業株式会社　　上場取引所　東
コード番号　6776　URL https://www.tensho-plastic.co.jp/
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 藤本　健介
問合せ先責任者　(役職名) 執行役員管理本部長　(氏名) 沼口　和成　TEL 03-6805-2577

半期報告書提出予定日　2026年11月13日
配当支払開始予定日　―
決算補足説明資料作成の有無　：　無
決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 2027年3月期第2四半期(中間期)の連結業績(2026年4月1日～2026年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年3月期中間期	11,523	10.9	802	339.0	813	210.4	554	―
2026年3月期中間期	10,391	△24.0	182	△37.4	261	△15.5	△75	―

(注) 包括利益　2027年3月期中間期　821百万円　(―%)　2026年3月期中間期　△516百万円　(―%)

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期中間期	32.59	―
2026年3月期中間期	△4.42	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年3月期中間期	22,337	11,749	52.6
2026年3月期	21,016	11,013	52.4

(参考) 自己資本　2027年3月期中間期　11,749百万円　2026年3月期　11,013百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	―	0.00	―	5.00	5.00
2027年3月期	―	0.00			
2027年3月期(予想)			―	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　有

3. 2027年 3月期の連結業績予想(2026年 4月 1日～2027年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	24,000	9.7	1,400	93.4	1,450	43.3	1,000	98.2	58.78

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　有

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 ： 無

新規 ― 社 (社名) 、 除外 ― 社 (社名)

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ： 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ： 無
② ①以外の会計方針の変更 ： 無
③ 会計上の見積りの変更 ： 無
④ 修正再表示 ： 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2027年3月期中間期	17,014,000 株	2026年3月期	17,014,000 株
② 期末自己株式数	2027年3月期中間期	86 株	2026年3月期	86 株
③ 期中平均株式数 (中間期)	2027年3月期中間期	17,013,914 株	2026年3月期中間期	17,013,914 株

※ 第2四半期 (中間期) 決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

１．当中間決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 2
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 2
２．中間連結財務諸表及び主な注記 …… 3
（１）中間連結貸借対照表 …… 3
（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 …… 5
中間連結損益計算書 …… 5
中間連結包括利益計算書 …… 6
（３）中間連結キャッシュ・フロー計算書 …… 7
（４）中間連結財務諸表に関する注記事項 …… 9
（継続企業の前提に関する注記） …… 9
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 9
（中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記） …… 9
（セグメント情報等の注記） …… 9
（１株当たり情報の注記） …… 10

１．当中間決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当中間連結会計期間における我が国経済は、緩やかに回復が見られます。雇用・所得環境の改善や各種政策の効果が回復を支えることが期待されますが、中東情勢や自然災害の影響には留意が必要です。また、金融資本市場の変動等の影響に引き続き注意する必要があります。このような状況下、当社グループは引き続き売上拡大に向け営業強化を図るとともに工程改善、生産効率の向上及び原価低減に取り組んでまいりました。

当中間連結会計期間の業績は、売上高115億23百万円（前年同期比10.9%増）、営業利益８億２百万円（前年同期比339.0%増）、経常利益８億13百万円（前年同期比210.4%増）、親会社株主に帰属する中間純利益５億54百万円（前年同期は親会社株主に帰属する中間純損失75百万円）となりました。

セグメントごとの状況は、以下のとおりであります。

日本成形関連事業

日本成形関連事業では、昨年に引き続き好調に推移いたしました。この結果、売上高110億62百万円（前年同期比10.7%増）、セグメント利益６億56百万円（前年同期比743.3%増）となりました。

中国成形関連事業

中国成形関連事業では、引き続き物流産業資材及び機構品部品の販売拡大に努めております。この結果、売上高３億17百万円（前年同期比25.8%増）、セグメント利益19百万円（前年同期はセグメント損失２百万円）となりました。

不動産関連事業

不動産関連事業では、相模原市、伊那市の賃貸建物及び二本松市所在の土地等から構成されております。売上高１億43百万円（前年同期比0.9%増）、セグメント利益１億25百万円（前年同期比1.8%増）となりました。

（２）財政状態に関する説明

①資産

当中間連結会計期間末の総資産は、223億37百万円（前連結会計年度末比13億21百万円増）となりました。

流動資産は、現金及び預金43億34百万円（前連結会計年度末比10億93百万円増）、受取手形及び売掛金29億82百万円（前連結会計年度末比３億11百万円増）等により98億69百万円（前連結会計年度末比９億30百万円増）となりました。

固定資産は、有形固定資産80億73百万円（前連結会計年度末比１億79百万円増）、投資その他の資産43億17百万円（前連結会計年度末比２億18百万円増）等により124億67百万円（前連結会計年度末比３億90百万円増）となりました。

②負債

負債合計は、105億87百万円（前連結会計年度末比５億84百万円増）となりました。

流動負債は、支払手形及び買掛金19億24百万円（前連結会計年度末比96百万円増）、電子記録債務15億33百万円（前連結会計年度末比２億80百万円減）等により70億88百万円（前連結会計年度末比63百万円増）となりました。

固定負債は、長期借入金27億61百万円（前連結会計年度末比６億12百万円増）等により、34億99百万円（前連結会計年度末比５億21百万円増）となりました。

③純資産

純資産合計は、親会社株主に帰属する中間純利益の計上、為替換算調整勘定の変動等により117億49百万円（前連結会計年度末比７億36百万円増）となりました。

④キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ10億93百万円増加し、43億34百万円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは13億67百万円の収入（前年同期９億53百万円の収入）となりました。主な要因は、税金等調整前中間純利益８億13百万円（前年同期２百万円）、減価償却費９億９百万円の計上、売上債権の減少２億９百万円等によるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは８億70百万円の支出（前年同期７億71百万円の支出）となりました。主な要因は、有形固定資産の取得による支出８億56百万円等によるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは５億79百万円の収入（前年同期93百万円の収入）となりました。主な要因は、長期借入れによる収入15億円、長期借入金の返済による支出７億67百万円等によるものであります。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想及び配当予想につきましては、2026年５月14日付「2026年３月期 決算短信」において公表いたしました予想を修正しております。修正の内容ならびに修正の理由につきましては、本日別途公表しております「2027年３月期中間期連結業績予想と実績との差異及び、2027年３月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」「2027年３月期 配当予想の修正（増配）に関するお知らせ」をご覧ください。

２．中間連結財務諸表及び主な注記

（１）中間連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （2026年３月31日）	当中間連結会計期間 （2026年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,241	4,334
受取手形及び売掛金	2,670	2,982
電子記録債権	1,437	923
製品	611	608
仕掛品	82	110
原材料	749	736
その他	146	173
流動資産合計	8,939	9,869
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,430	2,403
機械装置及び運搬具（純額）	1,518	1,368
土地	2,782	2,789
その他（純額）	1,161	1,512
有形固定資産合計	7,893	8,073
無形固定資産	84	76
投資その他の資産		
投資有価証券	3,923	4,199
その他	193	136
貸倒引当金	△18	△18
投資その他の資産合計	4,099	4,317
固定資産合計	12,077	12,467
資産合計	21,016	22,337
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,827	1,924
電子記録債務	1,813	1,533
１年内返済予定の長期借入金	1,287	1,407
未払法人税等	224	291
賞与引当金	262	258
その他	1,607	1,672
流動負債合計	7,024	7,088
固定負債		
長期借入金	2,148	2,761
退職給付に係る負債	235	206
その他	593	531
固定負債合計	2,978	3,499
負債合計	10,002	10,587

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2026年３月31日)	当中間連結会計期間 (2026年９月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,208	1,208
資本剰余金	1,160	1,160
利益剰余金	7,678	8,147
自己株式	△0	△0
株主資本合計	10,047	10,516
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	357	467
為替換算調整勘定	608	766
その他の包括利益累計額合計	966	1,233
純資産合計	11,013	11,749
負債純資産合計	21,016	22,337

（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

（中間連結損益計算書）

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）
売上高	10,391	11,523
売上原価	8,530	9,152
売上総利益	1,860	2,370
販売費及び一般管理費	1,677	1,568
営業利益	182	802
営業外収益		
受取利息	22	14
受取配当金	8	14
為替差益	4	0
持分法による投資利益	3	－
その他	65	19
営業外収益合計	104	49
営業外費用		
支払利息	22	31
持分法による投資損失	－	5
その他	3	1
営業外費用合計	25	38
経常利益	261	813
特別損失		
固定資産除却損	0	0
持分変動損失	258	－
特別損失合計	259	0
税金等調整前中間純利益	2	813
法人税等	77	258
中間純利益又は中間純損失（△）	△75	554
親会社株主に帰属する中間純利益又は親会社株主に帰属する中間純損失（△）	△75	554

（中間連結包括利益計算書）

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）
中間純利益又は中間純損失（△）	△75	554
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	35	109
為替換算調整勘定	―	38
持分法適用会社に対する持分相当額	△477	119
その他の包括利益	△441	266
中間包括利益	△516	821
（内訳）		
親会社株主に係る中間包括利益	△516	821

（３）中間連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	2	813
減価償却費	881	909
賞与引当金の増減額（△は減少）	11	△4
受取利息及び受取配当金	△31	△29
支払利息	22	31
為替差損益（△は益）	3	9
持分法による投資損益（△は益）	△3	5
持分変動損益（△は益）	258	－
売上債権の増減額（△は増加）	△320	209
棚卸資産の増減額（△は増加）	△74	△8
仕入債務の増減額（△は減少）	10	△187
未収入金の増減額（△は増加）	△16	10
未払消費税等の増減額（△は減少）	63	△101
その他	145	△115
小計	951	1,540
利息及び配当金の受取額	31	29
利息の支払額	△22	△31
法人税等の支払額	△8	△171
法人税等の還付額	1	－
営業活動によるキャッシュ・フロー	953	1,367
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△672	△856
無形固定資産の取得による支出	△5	△12
関係会社株式の取得による支出	△100	△1
投資有価証券の取得による支出	△0	△0
その他	6	△0
投資活動によるキャッシュ・フロー	△771	△870

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	1,100	1,500
長期借入金の返済による支出	△827	△767
リース債務の返済による支出	△100	△67
配当金の支払額	△78	△85
財務活動によるキャッシュ・フロー	93	579
現金及び現金同等物に係る換算差額	△30	17
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	245	1,093
現金及び現金同等物の期首残高	3,298	3,241
現金及び現金同等物の中間期末残高	3,543	4,334

（４）中間連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記）

（税金費用の計算）

税金費用については、当中間連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前中間純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合は、法定実効税率を使用する方法によっております。

（セグメント情報等の注記）

【セグメント情報】

Ⅰ　前中間連結会計期間（自　2025年４月１日　至　2025年９月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント				調整額（注）１	中間連結損益計算書計上額（注）２
	日本成形関連事業	中国成形関連事業	不動産関連事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	9,996	252	142	10,391	－	10,391
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	16	－	16	△16	－
計	9,996	268	142	10,407	△16	10,391
セグメント利益、又は損失（△）	77	△2	123	198	△15	182

（注）１．セグメント利益又は損失の調整額は、セグメント間取引消去であります。

２．報告セグメントの利益又は損失は、営業利益ベースの数値であります。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ　当中間連結会計期間（自　2026年４月１日　至　2026年９月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント				調整額（注）１	中間連結損益計算書計上額（注）２
	日本成形関連事業	中国成形関連事業	不動産関連事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	11,062	317	143	11,523	－	11,523
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	21	－	21	△21	－
計	11,062	339	143	11,545	△21	11,523
セグメント利益	656	19	125	802	0	802

（注）１．セグメント利益又は損失の調整額は、セグメント間取引消去であります。

２．報告セグメントの利益又は損失は、営業利益ベースの数値であります。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

（１株当たり情報の注記）

１株当たり中間純利益又は１株当たり中間純損失（△）及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前中間連結会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）
１株当たり中間純利益又は１株当たり中間純損失（△）	△４円42銭	32円59銭
（算定上の基礎）		
親会社株主に帰属する中間純利益又は 親会社株主に帰属する中間純損失（△）（百万円）	△75	554
普通株主に帰属しない金額（百万円）	－	－
普通株式に係る親会社株主に帰属する中間純利益又は 普通株式に係る親会社株主に帰属する中間純損失（△） （百万円）	△75	554
普通株式の期中平均株式数（千株）	17,013	17,013

（注）潜在株式調整後１株当たり中間純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。